

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

---

令和7年12月  
吹田市立教育センター

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

---

1. 趣旨と背景
2. 吹田市ICT教育グランドデザイン
3. 生成AIについて
4. 生成AIに個人情報・機密情報を入力した場合どういったことが起きるのか
5. 教育における活用の視点
6. 利用環境な生成AIツール
7. 活用事例
8. 利用にあたっての注意事項
9. Copilot プロンプト集
10. 生成AI 関連資料
11. 生成AI デジタル・シティズンシップ教育授業案

## 1. 趣旨と背景



# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 趣旨と背景

本ガイドラインは、「吹田市ICT教育グランドデザイン」のを踏まえ、生成AIを授業や校務で適切に活用しながら、児童生徒の情報活用能力を育成することを目的としています。

加えて、本市では、「M365 Copilot」「Canva」など、生成AI機能を備えたツールの導入・活用が可能となっており、これらを活かすことで教職員の校務負担の軽減や教育の質の向上が期待されます。

これらのAI活用を単なる「時短ツール」として捉えるのではなく、「考える時間」を確保し、教職員・児童生徒ともに本質的な学びに向かう余裕を生むための手段として、効果的に取り入れていくことが求められます。

本ガイドラインは、教育現場における生成AI活用の基本的な考え方とともに、安全性や倫理的配慮にも十分な留意を促しながら、授業・校務・研修の各場面での活用指針を示します。

## 2. 吹田市ICT教育グランドデザイン

---



# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 吹田市ICT教育グランドデザイン

令和2年7月策定  
令和5年1月改訂・令和7年3月改訂

児童・生徒

Society5.0において、豊かな創造性を備え、  
持続可能な社会の創り手として  
自立的に生きる力の育成



児童・生徒の様子を  
見取り、取組を改善

基本目標1 総合的人間力の育成

令和の日本型学校教育 個別最適な学び・協働的な学び

学習指導要領が示す 学力の育成 確かな学力の育成(施策4)	プログラミング教育 の充実 多様な課題に対応する力の育成(施策7)	個別の教育的ニーズ への支援 特別支援教育の充実(施策10)	いじめの未然防止、不登校児童生徒の 多様な学びの支援 児童・生徒を支援する生徒指導の充実(施策9)
-------------------------------------	---	--------------------------------------	---

情報活用能力の育成

SUN ネット端末を活用する上で土台となる教育

デジタル・シティズンシップ教育

学校

調査・研究会  
情報教育推進委員会

有識者

教育委員会

基本目標3 豊かな教育環境の整備

学校におけるICT環境整備  
教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進(施策17)

教職員研修 (ICT活用指導力向上)  
教職員の資質能力の向上(施策12)

校務の情報化の推進  
教職員の働き方改革の推進(重点課題3、施策13)

SUN ネット端末による学びを支える環境整備、教職員支援

保護者  
地域



コミュニケーション  
の充実

情報発信

学校訪問や調査結果を  
基に、取組を改善

学校訪問や調査  
による効果検証

### 3. 生成AIについて

---



# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 生成AIについて

生成AIとは、人工知能の一種であり、膨大なデータをもとに学習したモデルが、人間の指示（プロンプト）に応じて、新しい文章・画像・音声・プログラムコードなどを自動生成する技術です。

このAIは大量の文章や画像、音声などを統計的に分析・学習し、つぎに最もふさわしい語句や表現は何かを予測する仕組みで動いています。

そのため、あたかも人間が考えたような自然な文や画像を作ることができますが、必ずしも正確・事実に基づくとは限りません。

## 4. 生成AIに個人情報・機密情報を入力した場合 どういったことが起きるのか

DARK WEB

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

生成AIに個人情報・機密情報を入力した場合、どういうことが起きるのか

## ① 情報漏えいのリスク

- ・ AIサービスの提供会社のサーバーに入力データが送信され、保管・解析される可能性がある。
- ・ もしその会社が不正アクセスを受けたり、内部からの不正利用があった場合、個人情報が外部に流出する危険がある。
- ・ 過去には海外で「社員が生成AIに入力した顧客情報が外部に漏れた」事例もある。

## ② 意図せぬ二次利用

- ・ 無料版やオープンな生成AIは、学習データとして入力内容を再利用する場合がある。
- ・ 例えば「〇〇中学校の△△先生」という名前を入力すると、そのデータがAIの学習に組み込まれ、別の利用者への回答に含まれる可能性がゼロではない。

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

生成AIに個人情報・機密情報を入力した場合、どういうことが起きるのか

## ③ 個人の特定・追跡につながる

- ・ 名前・住所・学校名などを組み合わせて入力すると、特定の個人が識別される。
- ・ もし複数のデータを断片的に入力してしまうと、「パズルのピース」がつながるように、AIサービス提供側で個人が把握できる状態になることも。

## ④ 法律・規程上の問題

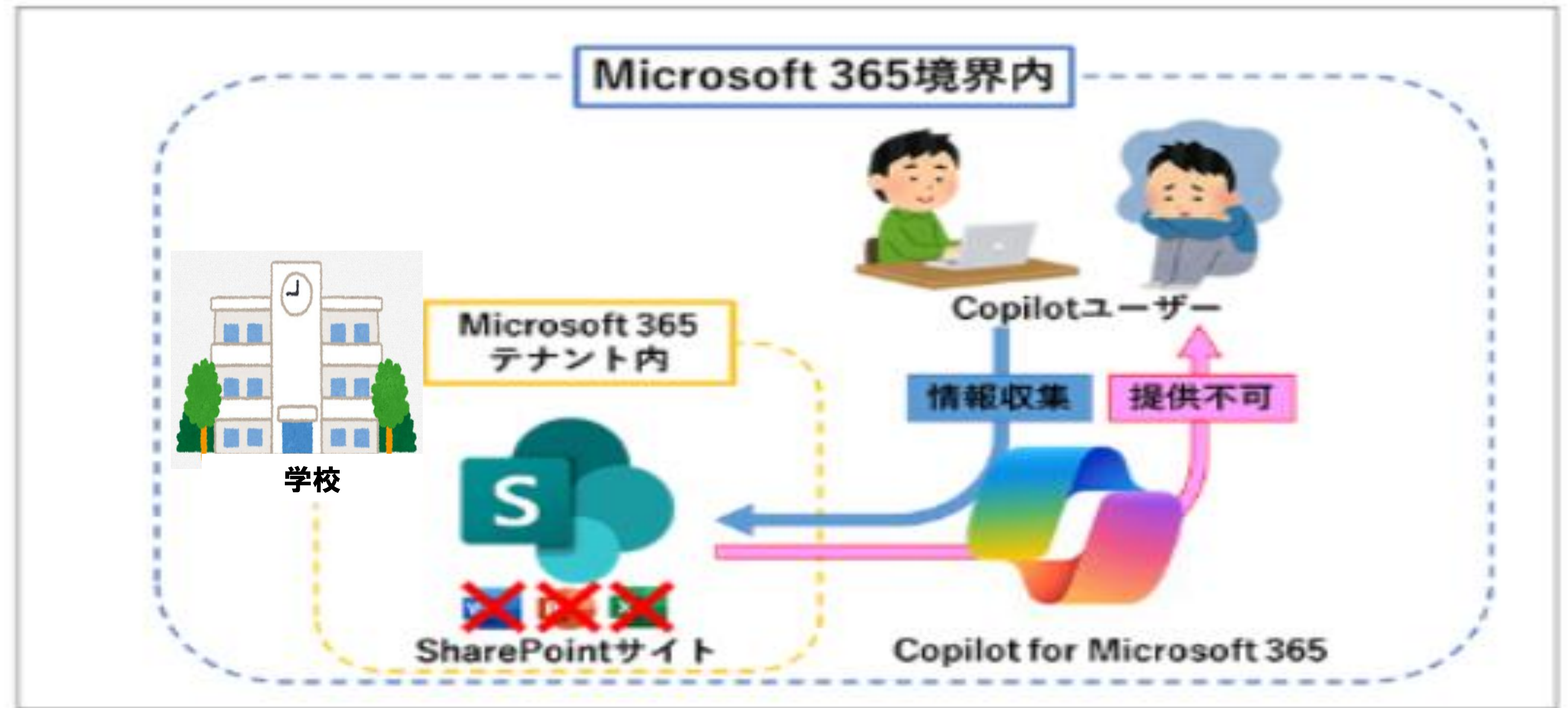
- ・ 学校の場合、児童生徒の成績・健康情報は「教育情報」や「要配慮個人情報」にあたり、個人情報保護法違反や教育委員会の規程違反となる。
- ・ 教師個人の場合も、職務上知り得た情報を安易に入力すると、守秘義務違反に問われる可能性がある。

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

生成AIに個人情報・機密情報を入力した場合、どういふことが起きるのか



この2つの  
生成AIツールにおいては  
商用データ保護が  
適用されている



生成AIを利用するうえで懸念されるのが、「情報が校外に漏洩しないのか」という点ですが、Microsoft Entra IDで認証された職場（組織）アカウントを用いて「Copilot for Microsoft 365」にサインインすると商用データ保護が適用されています。そのため、情報の漏洩を心配することなく使用できる仕組みとなっています。

## 5. 教育における活用の視点

---

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 教育における活用の視点

- (1) 児童生徒の「思考力・判断力・表現力」を支える道具として活用すること
- (2) AIは「正しい答えを教える存在」ではなく、「問いを深め、考えを広げるための道具」
- (3) 生成された内容はあくまで「参考」や「ヒント」として使う
- (4) どんな指示（プロンプト）で出すかで、生成される内容の質が変わり「問いの言語化力」が育つ
- (5) 自分の考えや判断と照らし合わせながら活用することが重要
- (6) 生成AIで作った作品を自分のものとして出すのは安易な行動であり、著作権や倫理観の育成も大切
- (7) 人は「共感・判断・責任・価値付け」ができるが、AIにはできない。AIは便利であるが、「人にしかできない力」に気づかせることが教育のゴール

## 6. 利用可能な生成AIツール

---

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 利用可能な生成AIツール



### 利用対象者

- ・管理職
- ・副管理者
- ・教職員（事務職員含む）
- ・生徒（中学校）

### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・表、グラフ生成
- ・要約、整理



### 利用対象者

- ・管理職
- ・副管理者
- ・教職員（事務職員含む）
- ・児童生徒

### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・レイアウト自動生成
- ・動画生成

## 7. 活用事例

---



# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

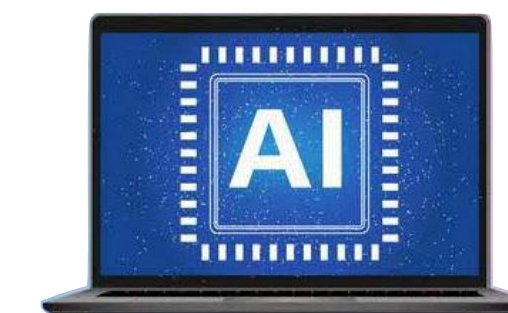
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・表、グラフ生成
- ・要約、整理

## 場面：保護者への通知文（例）



○月○日の学校公開日について、丁寧な文面で保護者向け案内を作って

学校公開日のお知らせ

保護者の皆様 平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では○月○日（○曜日）に学校公開日を実施いたします。日頃の授業の様子や児童・生徒の学習の取り組みをご覧いただける貴重な機会となっております。ぜひご参加いただき、お子様の成長や学校での様子を…

## 期待される効果

文案作成の時間短縮、文調の整理も自動で可能

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

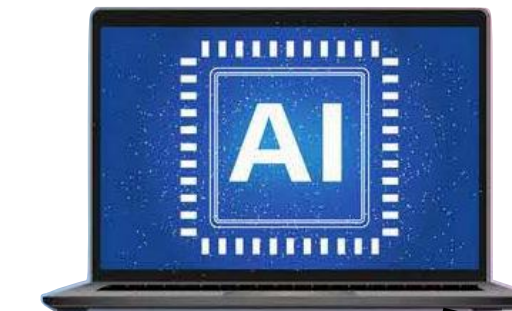
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・表、グラフ生成
- ・要約、整理

## 場面：授業スライドの作成（例）



水の浄水処理についての授業スライドをイラストを入れて、PowerPointで作って

スライド構成案：水の浄水処理】（全8枚）  
スライド1：タイトルページ  
・タイトル：水がきれいになるまで～浄水処理のしくみ～  
・イラスト案：水道の蛇口から水が出て、背景にきらきらした水滴  
・補足：授業の導入・目的を説明する一言：「わたしたちの飲み水は、…」

## 期待される効果

スライド構成+画像提案で教材準備が効率化

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

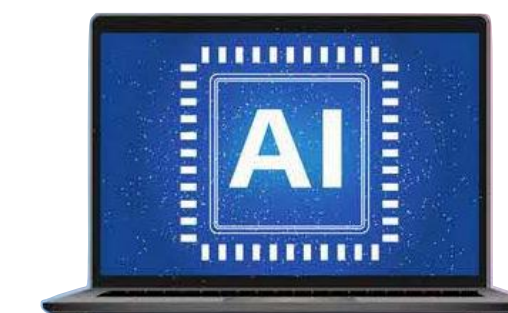
## 活用事例



### 利用機能

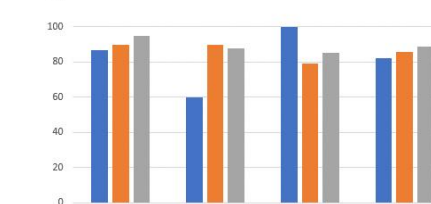
- ・文章生成
- ・画像生成
- ・表、グラフ生成
- ・要約、整理

## 場面：成績・アンケート分析（例）



Excel上で「この表の傾向を分析してグラフ化して」

本アンケート調査では、児童家庭における水の使用に関する意識を把握することを目的として実施した。「水をむだづかいしないように意識している」と回答した家庭は全体の78%にのぼり、環境配慮の姿勢が一定程度定着していることがうかがえる。一方で、「水をためて再利用している」と回答した割合は35%と比較的低く、再利用への意識は今後の啓発の課題であると考えられる。この結果から、児童の授業を通じたかてへの情報…



## 期待される効果

定量データの見える化・意思決定の支援

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

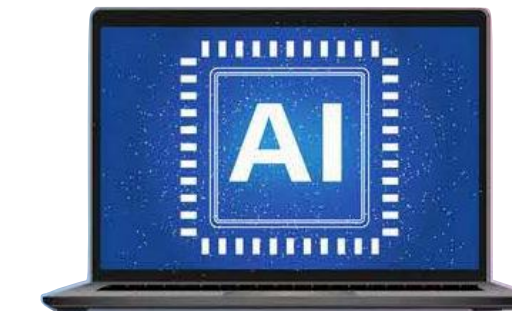
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・表、グラフ生成
- ・要約、整理

## 場面：会議議事録作成（例）



Teams会議後に「今日の学力向上会議の要点を要約して」

学力向上会議 要点まとめ（〇月〇日）  
学力状況の現状分析全国学力調査  
・校内テストの結果をもとに、基礎学力の定着状況を確認  
・課題領域（例：算数の文章問題、国語の読解力など）が明確化  
重点課題の共有…

## 期待される効果

職員の事後負担軽減、記録の質向上

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

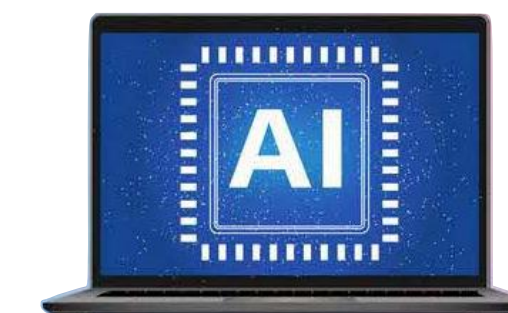
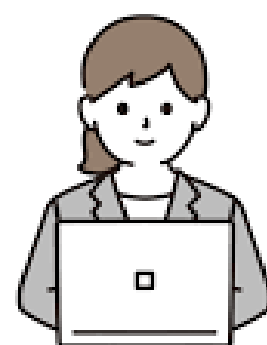
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・レイアウト自動生成
- ・動画生成

## 場面：学級通信の文案作成（例）



4月の学級通信の書き出し文を明るいトーンで作って

4月学級通信  
皆さん、こんにちは！  
新しい季節の訪れとともに、ワクワクする4月がやってきました。桜の花びらが舞い、温かい陽射しが心地よく感じられるこの季節、新たなスタートを切るのにぴったりですね。みなさんが元気いっぱい春を迎えていることと思います。  
さて、新学期が始まりました。新しいクラスメイトや先生との出会いに胸を躍らせていることでしょう。新しい環境に慣れるまで少し時間がかかるかもしれませんが、焦らず一歩一歩進んでいきましょう。…

## 期待される効果

文章作成の負担軽減。トーンも調整でき、書き出しの悩みも解消

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

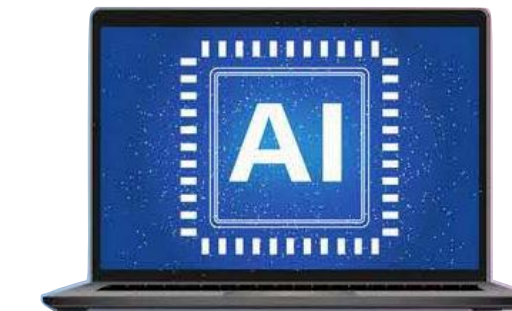
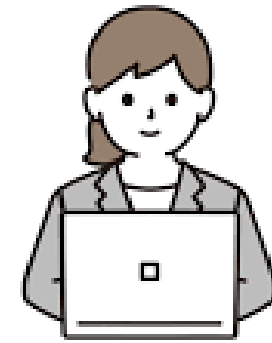
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・レイアウト自動生成
- ・動画生成

場面：掲示物や教室装飾のイラスト（例）



給食を楽しく食べる小学生のイラストを作って



期待される効果

既存の素材では見つからない場面もカバー可能。多様な表現に対応

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

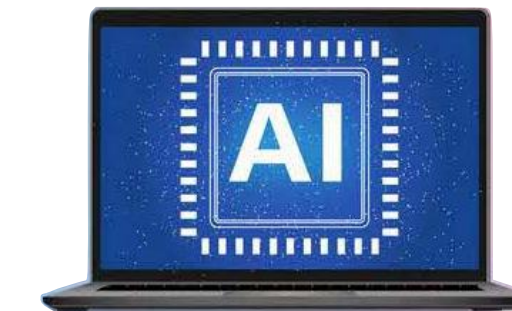
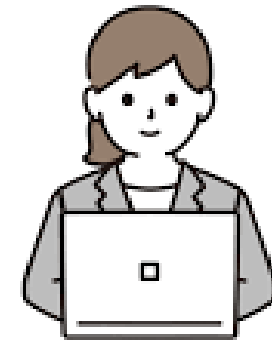
## 活用事例



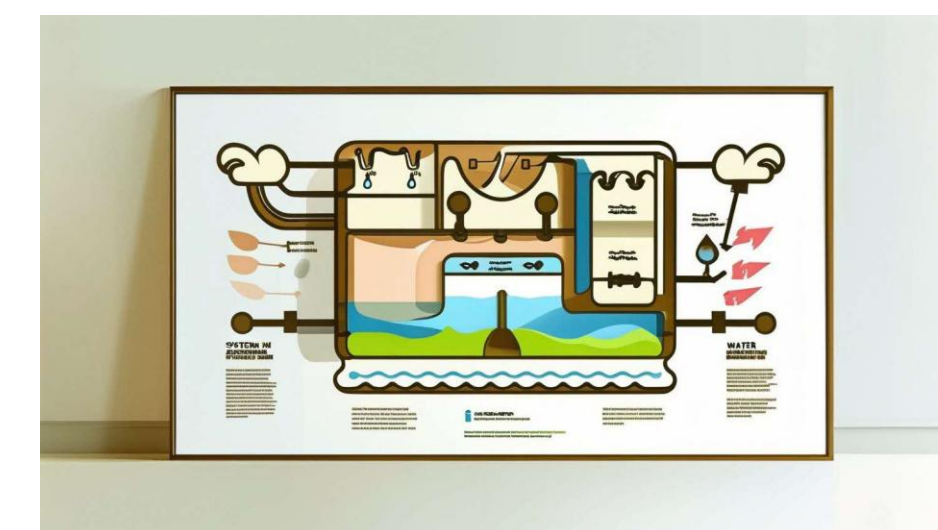
### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・レイアウト自動生成
- ・動画生成

場面：お知らせ・案内のチラシ作成（例）



画像や文章を入れるだけで複数のデザイン案を提示



期待される効果

デザインに悩まず、短時間で「見やすい資料」作成が可能

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

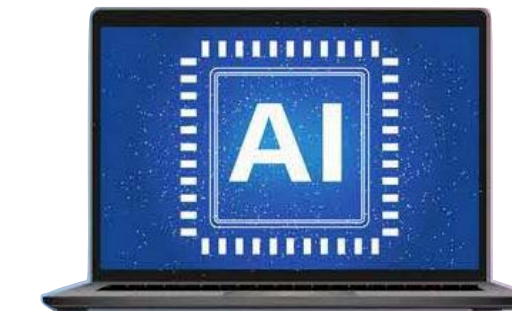
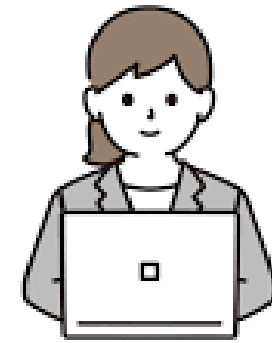
## 活用事例



### 利用機能

- ・文章生成
- ・画像生成
- ・レイアウト自動生成
- ・動画生成

## 場面：行事紹介動画の作成（例）



運動会や修学旅行の写真にアニメーション  
効果を付加



## 期待される効果

スライドショーよりも表現豊かで思い出に残る動画作成が可能

## 8. 利用にあたっての注意事項

---

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 利用にあたっての注意事項①

生成AIの活用にあたっては、教育的効果や利便性が期待される一方で、適切に運用しない場合には、誤情報の拡散や情報モラルの低下などのリスクも生じ得ます。

### 1. 情報の正確性を必ず確認すること

- ・生成AIは「もっともらしい」文章や画像を作る能力に長けていますが、内容が正確・事実に基づくとは限りません。
- ・教材や通知文などに活用する場合は、事実確認（ファクトチェック）を必ず行ってください。
- ・特に学習内容に関する記述は、誤情報のまま子供に伝えないよう慎重な扱いが必要です。

### 2. 個人情報・機微な情報を入力しない

- ・児童生徒や教職員の氏名・健康情報・家庭情報などの個人情報を生成AIに入力しないでください。
- ・校務分掌の作成等に使用する場合も、個人が特定されない表現での活用が原則です。

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 利用にあたっての注意事項②

### 3. 著作権・知的財産権に配慮する

- ・生成AIで作成されたコンテンツには、元となるデータや類似コンテンツが存在する場合があります。
- ・生成物をそのまま学校公開などに使用する場合は、著作権的な問題がないかを確認してください。
- ・児童生徒の作品にAIを使用する際は、「自分で作った部分」と「AIによる部分」の区別を明確にする指導を行うことが重要です。

### 4. プロンプトの内容に注意する

- ・指示文（プロンプト）に、不適切な言葉・差別的表現・偏見を含まないように配慮してください。
- ・AIは中立的に出力するとは限らず、与えられたプロンプトの意図を無批判に反映します。

### 5. 出力内容をそのまま信用・転載しない

- ・出力された文章・画像などは、必ず人の目で確認し、文脈や目的に合わせて編集・判断することが必要です。
- ・特に、通知文・評価文・保護者対応など対外的に使用する文章は、責任を持って見直してください。

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 利用にあたっての注意事項③

### 6. 児童生徒の利用には、年齢と発達段階に応じた指導を行う

- ・生成AIを使用する学習活動では、「なぜ使うのか」「どこまで頼って良いか」などの考え方も合わせて指導することが必要です。
- ・無断コピーや「AIに全部やってもらう」行為は、学びを放棄する行為であるという認識を育てましょう。
- ・保護者への理解も得ながら、安全で計画的な導入を進めてください。

### 7. 生成AIの特性と限界を理解した上で活用する

- ・生成AIはあくまで補助的な道具であり、判断や責任は人間が持つという原則を共有してください。
- ・子供にとって「使う力」だけでなく「使いすぎない力」も同時に育てる必要があります。

### 「本市の利用環境」(スライド16)以外のサービスを利用する場合について

「本市の利用環境」以外のサービスを利用する場合は、学校長より教育センターに報告の上、本ガイドラインを遵守し、利用してください。

※本ガイドラインは、生成AI技術および関連サービスの進化や、社会的・法的状況の変化に応じて、適宜見直し・更新を行うものとし、特定のツールやサービスの使用を恒久的に限定するものではなく、安全性・信頼性・教育的効果等を総合的に勘案し、柔軟に判断することとします。

## 9. Copilot プロンプト集

Microsoft 365  
Copilot

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## Copilot プロンプト集

Copilotプロンプト集-マイクロソフト アクセシビリティ-Microsoft  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/enable/guides/prompt>



Copilot for Microsoft365-すぐに使えるプロンプト集!  
<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/smb/copilot-prompts>



## 10. 生成AI 関連資料

---



# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 生成AI 関連資料

学校現場における生成AIの利活用について

<https://www.mext.go.jp/zyoukatsu/ai/>

初等中等教育段階における 生成 AI の利活用に関するガイドライン

[https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt\\_shuukyo02-000030823\\_001.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_001.pdf)

【概要1枚】初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)【概要】

[https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt\\_shuukyo02-000030823\\_002.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_002.pdf)

【概要資料】初等中等教育段階における生成AIの利活用に関するガイドライン(Ver. 2.0)【概要】

[https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt\\_shuukyo02-000030823\\_003.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_003.pdf)

初等中等教育段階における 生成AIに関するこれまでの取組み

[https://www.mext.go.jp/content/20240725-mxt\\_jogai01-000037149\\_21.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20240725-mxt_jogai01-000037149_21.pdf)

# 11. 生成AI デジタル・シティズンシップ教育授業案

---

# 吹田市立学校における生成AI活用ガイドライン

## 生成AI デジタル・シティズンシップ教育授業案

【小学校6年生】画像加工のディープフェイクと自分の写真加工を考える

【中学校1年生】情報を編集・発信するときの責任ってなんだろう？

【中学校1年生】AIのバイアスに立ち向かう

※上記の生成AI デジタル・シティズンシップ教育授業案については、吹田市教職員専用ポータルサイト「EC-NAVI」にて公開しています。必要に応じて、ご活用ください。